



2/15



2/9

三浦の魅力を楽しみながら

「三浦史跡めぐりウォーク」が開催され、三浦の3山を巡り、美しい大村湾の景色を楽しみながらそれぞれのペースで、三浦地区の魅力と歴史を堪能しました。ゴールの三浦かんさく会館では、地元の方々が心を込めて作った豚汁や、ミカンなどがふるまわれ、それぞれが疲れを癒しました。



ミュージアムの将来は

市教育委員会と大村史談会による、「郷土史講演会」がミライオンで開催され、昨年オープンした市歴史資料館の設備の説明や、「ミュージアムの現在とこれから」をテーマにした長崎県美術館の米田館長の講演が行われました。講演会後は、学芸員が歴史資料館を案内。参加者は熱心に耳を傾けていました。



2/19

博多大丸で大村のモノ・コトをPR 「九州探検隊」アンバサダー協定締結式

株式会社博多大丸と、「九州探検隊」アンバサダー協定を締結しました。博多大丸は九州各地の物産(モノ)や観光(コト)を自治体と協力してPRし、九州全体の活性化を目指しています。この協定により、今後は、博多大丸のホームページでの情報発信や、店舗で特産品などの販売、観光ツアーの企画などを協力して行いながら、大村の魅力をPRしていきます。



2/17

ふるさと観光大使に松尾伴内さん 大村市ふるさと観光大使委嘱状交付式

大村市ふるさと観光大使として、県内外で本市の魅力をPRしていただくため、本市出身のタレント、松尾伴内さんに委嘱状を交付しました。松尾さんは、「空港の橋から見える景色が大好き。大村の魅力を多くの人に知ってもらえるようがんばる。」と抱負を述べました。



2/23



2/21

春の火災予防週間に前に「大村市消防団春季合同訓練」を実施しました。今年は大村・鈴田・三浦地区を管轄する各分団が参加し、野焼きが強風で周囲に燃え広がったという想定で行いました。団員は、いち早く消火できるように、他の分団との協力体制や、消火栓などがない場所での消火活動について確認しました。



火災に備えて確認・訓練！

2月14日から3日間「郡市対抗県下周駅伝大会」が開催され、県内11地域のチームが、42区間407.3kmを力走しました。2日目には、選手たちが市内を通過し、各所でエールが送られました。大村・東彼チームは、3日間の累計21時間33分36秒でゴールし、2年連続19度目の総合優勝を勝ち取りました。



祝！2年連続総合優勝

おおむら \ ニュース /



2/20

平和の木 オリーブを植樹
ローマ教皇来日記念植樹

ローマ教皇来日を記念して天正遣欧使節顕彰会から贈られたオリーブの苗木を、森園公園内の天正遣欧少年使節顕彰之像の近くに植樹しました。植樹には、日本26聖人記念館館長のヴィタリ神父や、昨年8月に、ローマ教皇に謁見し訪日を依頼した本市の中学生も参加。438年前、天正遣欧少年使節がバチカンに向けて出発したこの日に、「平和」を願い植樹しました。



2/20

九州新幹線沿線3市でJRへ要望
九州新幹線西九州ルートに関する要望

令和4年度に開業する九州新幹線西九州ルートについて、新幹線の駅が整備される大村・諫早・長崎の沿線3市合同で、JR九州に対し「魅力ある車両の導入や観光列車の運行」、「利用しやすい運賃設定」など、4項目を要望しました。今後も、新幹線の効果を最大限に発揮できるよう、新幹線を活用した魅力あるまちづくりに取り組みます。